

国語科授業ナビシート

小学校 第4学年 組() 名) 授業者

単元名「話そう・聞こう・感じよう！ブックミーティング」 第12時/全12時

○本時で育成を目指す資質・能力 (いずれかに○をつける)
()知識及び技能 ()思考力・判断力・表現力等

(○)学びに向かう力、人間性等

○本時における「読み解く力」の視点

物語を読んで、見つけた気になることや疑問点について、自分なりの考えを、根拠を示しながら伝えている。【A③】
友達とのやりとりから、物語を読んで、見つけた気になることや疑問点について、自分と友達の考えを比べ、感じ方に違いがあることに気付いている。【B③】

○本時の目標

お気に入りの作品について考えたことを交流し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。

○本時の評価規準

評価規準

学習の見通しをもって読んで考えたことを話し合い、一人一人の感じ方などに違いがあることに積極的に気付こうとしている。[主体的に学習に取り組む態度]

評価する具体的な児童の姿

- ◎ブックミーティングの中で、自分の意見と友達の意見を比べ、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付き、さまざまなテーマについて友達とやりとりを繰り返そうとしている。
- ブックミーティングの中で、自分の意見と友達の意見を比べ、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付こうとしている。
- △ブックミーティングの中で、自分の意見を伝えたり、友達の意見を聞いたりしているが、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付こうとしていない。

○本時の展開 (めあてや学習課題、学習活動、**予想される児童の姿**、指導の手立て、★評価を行う場面 等)

①学習の見通しをもつ。

・前時までの振り返りと本時のめあての確認をする。

めあて

お気に入りの本について、友達と語りつくそう!!

- ・ブックミーティングのポイントを確認し、交流の際に意識できるようにする。
- ・根拠があいまいな意見については、どの叙述から考えたのかを質問したり考えたりしながら進めることを伝える。

ブックミーティングのポイント

1. 自分の考えを言う。
2. 自分の考えと友達の考えと比べ、互いの考えのよいところを見つける。
3. テーマについて、自分の考えをレベルアップする。

②ブックミーティングを通して、意見や感想を共有することで、互いの感じ方の違いやよさに気づく。

【A③】【B③】★(発言・ワークシート)

◎予想される児童の姿とそれに対する指導の手立て
テーマについて、意見発表会になってしまっている児童
・指導者が作成したブックミーティングのモデル動画を参考に、自分の意見と友達の意見を比べながらやりとりするように促す。

・友達の考えを聞き、自分の考えとの相違点とその理由について友達と尋ね合えるようにする。

テーマについて、感じ方の違いまで考えるとところに至らない児童

・話し合った内容や友達の考えの中で、特に印象に残ったことと、その理由について尋ね、自分の考えと比べて感じたことを、グループ内で伝え合うように促す。

テーマについて、グループ内で話しつくした児童

・友達の考えの中で、自分と違っていいなど思ったことを伝え合ったり、新たなテーマをグループで考えたりして、さらに、ブックミーティングに取り組めるようにする。

③学習を振り返る。★(ワークシート)

- ・ブックミーティングを通して、お気に入りの作品について考えたことを、根拠を明確にして振り返りシートに書くように促す。
- ・交流を通して、考えが広がったこと、疑問に残ったことなど、本時で自分が考えたことをまとめるように促す。

<想定する○評価の振り返り>

友達と自分の意見を比べてみて、同じテーマだけでも、考えたことや、その理由が全然違うことに気付きました。他の本でもやってみたいです。

友達の意見が、自分が考えていたことと違って、「なるほどな」と思いました。新しい考え方が分かってよかったです。